

自転車をご利用される皆さまへ

# 自転車でのケガ・被害事故のリスクに備えませんか？

いつ起こるか分からない自転車の事故。ケガは長期化、重症化することもあります！

## ■パーカーグループで発生した傷害事故の実例より

以下事故による治療費を、保険金でお支払いしました。

実例①

保険金お支払い額  
**186,000円**



実例②

保険金お支払い額  
**105,000円**



<事故内容>

交差点に進入した際、対向左折車と接触。  
腰・ひじの打撲、右足首に捻挫の怪我。

<通院日数> 62日間



<事故内容>

自転車走行中に運転操作をあまり横転。  
手首を骨折した。

<通院日数> 35日間

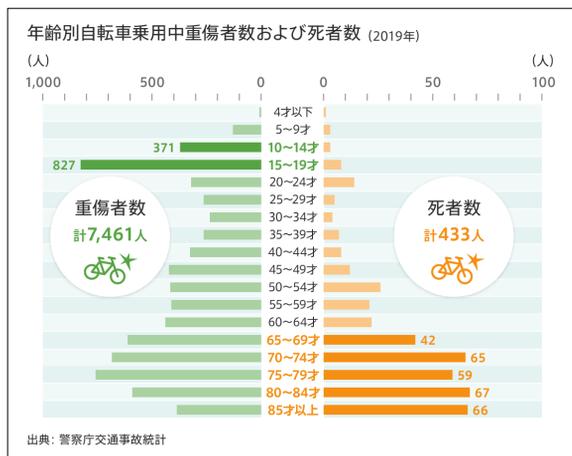


幅広い世代が利用でき、環境にも優しい自転車ですが、事故発生割合は年々増加しています！

## ■自転車事故の発生状況

ここ数年、交通事故件数に占める自転車事故件数の割合は、2割程度と高い水準で推移し、自転車事故による重傷者数は、未成年者・高齢者と多く、死傷者数は、高齢者が過半数を占めていることがわかります。

また、警視庁より、自転車の関与する事故は、43.6%と発表されています。



## パーカーグループ団体自転車総合保険 保険金額と保険料のご案内

団体自転車保険	Aコース	Bコース	Cコース
死亡・後遺障害	300万円	300万円	100万円
入院保険金日額	4,500円	4,500円	—
通院保険金日額	3,000円	3,000円	—
個人賠償責任	3億円	—	3億円
月額保険料	270円	110円	170円

団体割引適用により  
**20%**  
割引



↑↑↑  
パンフレットはコチラ

**【重要】『個人賠償責任』についてご確認ください！**

補償内容が同様のご契約(※1)が他にある場合は、補償が重複することがあります。補償が重複すると、対象となる事故については、どちらのご契約からでも補償されますが、いずれか一方のご契約からは保険金が支払われない場合があります。ご加入にあたっては、補償内容の差異や保険金額をご確認いただき、補償・特約の要否をご判断ください(※2)。

(※1)傷害保険の他、火災保険や自動車保険などにセットされる特約や他社のご契約を含みます。

(※2)1契約のみに補償・特約をセットした場合、ご契約を解約したときや、家族状況の変化(同居から別居への変更等)により被保険者が補償の対象外になったときなどは、補償がなくなることがありますので、ご注意ください。